

12月17日 バヌアツ諸島の地震

2024年12月17日10時47分（日本時間、以下同じ）にバヌアツ諸島の深さ57kmでMw7.3の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。発震機構（気象庁によるCMT解）は北西－南東方向に張力軸を持つ型である。

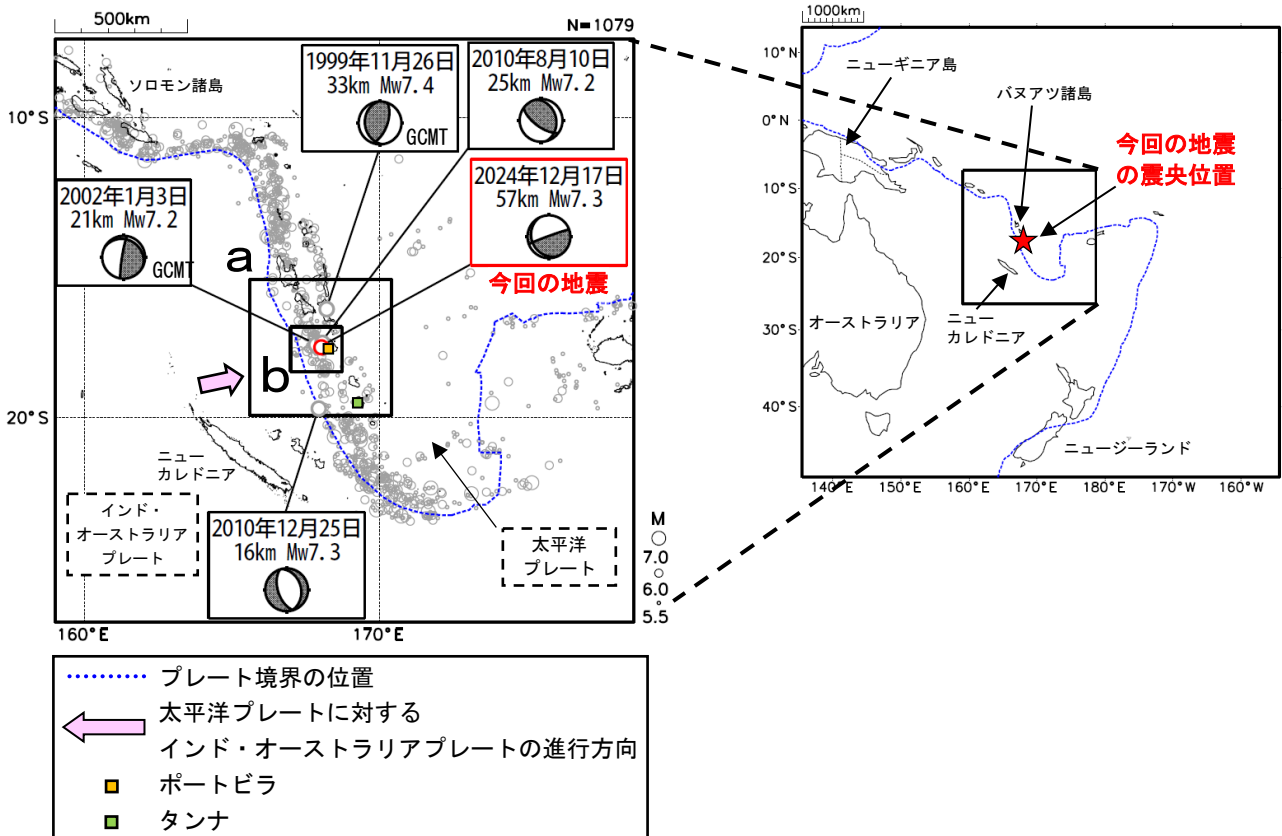
気象庁は、この地震に対して、同日11時10分及び11時47分に遠地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。この地震により、バヌアツ共和国のポートビラで0.25m、タンナで0.17mの津波を観測した。また、この地震により、死者14人、負傷者265人以上などの被害が生じた。

バヌアツ諸島周辺は活発な地震活動がみられる領域で、1980年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）ではM7.0以上の地震が時々発生している。1999年11月26日に発生したMw7.4の地震では、死者10人などの被害が生じた。

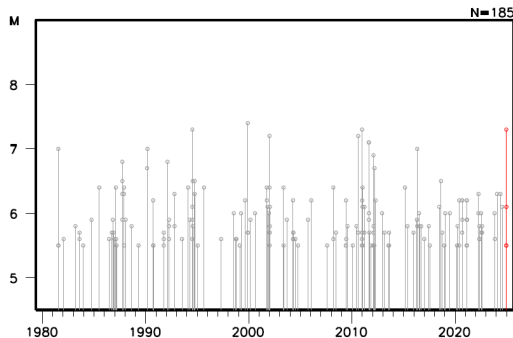
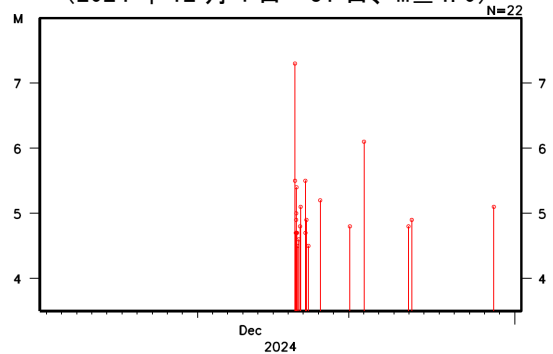
震央分布図

（1980年1月1日～2024年12月31日、深さ0～100km、 $M \geq 5.5$ ）

2024年12月の地震を赤色で表示



領域a内のM-T図

領域b内のM-T図
(2024年12月1日～31日、 $M \geq 4.0$)

※震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2025年1月6日現在）。ただし、吹き出しのある地震のうち、「GCMT」が付いた地震の発震機構とMwはGlobal CMT、その他の地震は気象庁による。今回の地震の被害は、OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所、2025年1月7日現在）、1999年11月26日の地震の被害は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）*より引用。津波の高さは米国海洋大気庁（NOAA）による（2024年1月6日現在）。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.